

11:00

特別プログラム
Special Program



在来馬等の里山での育成を考える

はたらく馬と生きる人たち - 現代社会で馬と人がつくる暮らし・仕事

かつて、どの町や村でも馬は人とともに暮らしていました。今やそんな姿はほとんど見ることはできません。日本に暮らす馬の頭数は激減し、特に在来馬は絶滅の危機にあります。一方で、近年、馬で山から木を運び出す馬搬や田畑を耕す馬耕が再び注目を集めています。在来馬や農用馬等とともに働き暮らす生活とはどんなものなのか？どんなことができるのか？馬搬振興会の取り組みの紹介とともに、里山での馬活用についてみなさんと考えていきます。

【出演】	岩間 敬さん	馬搬振興会 代表理事
	中川 剛さん	木曽馬保存会 事務局
	塚田 直子さん	馬搬・馬耕研修生
	松山 久さん	公益財団法人松山記念館 理事長
【進行】	尾立 愛子	グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会 事務局長

特別プログラム共催：一般社団法人馬搬振興会

このシンポジウムは、公益財団法人全国競馬・畜産振興会畜産振興事業助成を受けた「在来馬等の里山での活用に向けた育成事業」として実施します。



13:00

休憩 Intermission

表彰式

Award Ceremony

【審査委員】	鶴飼 哲さん	一橋大学大学院 言語社会研究科特任教授
	岡田 秀則さん	国立映画アーカイブ主任研究員
	安川 香澄さん	国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター 副研究センター長
【委員長挨拶】	佐藤 忠男	グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会 委員長 / 映画評論家

14:00

最長
16:30

グリーンイメージ大賞作品上映

Screening of GREEN IMAGE Grand Prize-Winning Film

最長16:30までに終了予定（終了時間はグリーンイメージ大賞受賞作品によって異なります）

ご案内

＊プログラムの内容やスケジュールは変更になる場合がございます。ご了承ください。

＊チケットをお持ちの方は券面の日付に限り入り退場自由です。再入場の際にチケットをご提示ください。

＊場内へは、フタ付きの飲み物のみお持ち込みいただけます。

＊作品の上映中は撮影禁止です。

Peatix(ピーティックス)にて申込受付中

https://giff6.peatix.com

【協力費】	3日通し券	3,000円
	各日1日券[一般]	1,500円
	各日1日券[学生]	1,000円

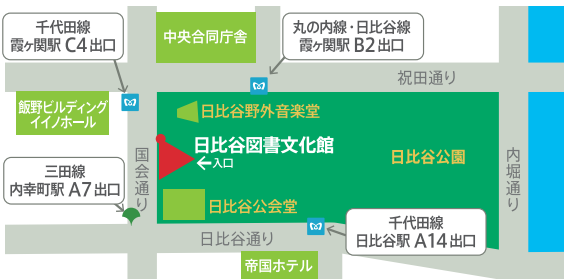
＊中学生以下は無料
＊全席自由席（予約席のご用意はございません。ご了承ください。）



会場アクセス

日比谷図書文化館コンベンションホール
東京都千代田区日比谷公園1-4 地下1階

丸ノ内線・日比谷線 霞ヶ関駅B2出口より徒歩約3分
千代田線 霞ヶ関駅C4出口より徒歩約3分
千代田線 日比谷駅 A14出口より徒歩約5分
三田線 内幸町駅A7出口より徒歩約3分
JR 新橋駅 日比谷口より徒歩約10分

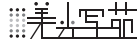


【助成】



【協賛】





●主催：グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会 ●助成：芸術文化振興基金

●協賛：株式会社モンベル 株式会社新越ワークス 株式会社さいかい産業 小学館 日能研 Passo Passo Ltd. 株式会社香彩堂 studioJAMANDFIX 株式会社美光写苑 株式会社ティーアンドエス 株式会社ファーストキャビン

●後援：環境省 外務省 農林水産省 内閣府 文化庁 東京都 独立行政法人国際交流基金 独立行政法人国際協力機構 公益社団法人日本青年会議所 ●認証：beyond2020プログラム

●協力：Green Film Network Ecomove International 公益社団法人日本環境教育フォーラム 公益財団法人三菱UFJ環境財団 NPO法人新宿環境活動ネット NPO法人みんなのみらい研究所 ひと・環境計画 NPO法人エコロジーオンライン 株式会社グループ現代 パンザイデザイン株式会社 REALROCKDESIGN 株式会社サスティナライフ森の家 株式会社ウェスタ NPO法人しんりん 日本植物燃料株式会社 NPO法人青森バイオマスエネルギー推進協議会 一般社団法人奏林舎 一般社団法人村楽 一般社団法人馬搬振興会 遠野馬搬振興会 馬力舎 木曽馬保存会 公益財団法人松山記念館

●特別プログラム共催：一般社団法人馬搬振興会 ●特別プログラム助成：公益財団法人全国競馬・畜産振興会畜産振興事業

第6回グリーンイメージ国際環境映像祭

～映像のまなざし ここから向かう未来～

2019年 2月

22日金
15:00 - 21:20

23日土
11:00 - 18:35

24日日
11:00 - 最長16:30

※24日(日)の終了時間はグリーンイメージ大賞受賞作品によって異なります。

会場／日比谷図書文化館コンベンションホール（東京都千代田区日比谷公園1-4地下1階）

参加／協力費1日1,500円 学生協力費1日1,000円 3日間通し券3,000円 中学生以下無料・事前予約不要

問い合わせ／グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会（Tel 03-6451-2411）

The 6th GREEN IMAGE FILM FESTIVAL

February 22 (Fri) 15:00-21:20 / 23 (Sat) 11:00-18:35 / 24 (Sun) 11:00-16:30*

*The closing time of Feb. 24 might be changed depending on the length of the GREEN IMAGE Grand Prize-winning film.

Venue: Hibiya Library & Museum Convention Hall (B1F 1-4 Hibiya-Koen Chiyoda City Tokyo)

Price: ¥1,500 one-day- ticket, ¥1,000 one-day- ticket for Student, ¥3,000 3-days-ticket (Children/Youth under age 15 admission free)

Contact: GREEN IMAGE Film Committee (Tel.03-6451-2411)

https://green-image.jp/

15:00

流れに抗って (仮題)
Against the Flow

クイビシェフ・ダムに沈んだ生まれ故郷に戻ることを夢見る、年老いた男性。わずかに残る陸地部分で彼は祖先の墓を探そうとする。一方、別の場所で新たな水力発電所が稼働を始めた。ほとんどの住民が退去した村にまだ暮らし続ける者もいる。

ロシア | 2018 | 76分 | ロシア語 (日本語・英語字幕)
プロデューサー・監督・製作: ドミトリー・タルハノフ
Russia | 2018 | 76mins | Russian with English & Japanese Subtitles
Producer & Director & Production: Dmitrii TARKHANOV

休憩 Intermission

16:25

おばあちゃん、エコに出会う (仮題)
Greening Grandma

おばあちゃんとエコロジストの孫が、ゴミを出さない生活に挑戦。ちくはぐな2人のおかしな1週間。

シンガポール | 2018 | 24分 | 英語 (日本語字幕)
プロデューサー・監督: ポー・コクイン | 製作: Mediacorp TV Singapore Pte Ltd
Singapore | 2018 | 24mins | English with Japanese Subtitles
Producer & Director: Poh Kok ING | Production: Mediacorp TV Singapore Pte Ltd

休憩 Intermission

17:00

全方位から向けられた槍 (仮題)
Spears from All Sides

エクアドルの先住民ワオラニは、生物多様性に富んだアマゾンの熱帯雨林を守ってきた。しかし、かつて開発を阻止した部族の英雄の裏切りと政府と巨大企業による石油採掘の強行により、彼らの居住地区と聖域までも環境汚染の危機にさらされている。

アメリカ | 2018 | 86分 | スペイン語 (日本語・英語字幕)
プロデューサー: クリストファー・ウォーカー & ララ・カチオーニ
監督: クリストファー・ウォーカー | 製作: Phantom Films
USA | 2018 | 86mins | Spanish with English & Japanese Subtitles
Producers: Christopher WALKER & Lara KHACHOONI |
Director: Christopher WALKER | Production: Phantom Films

休憩 Intermission

19:00

坂網猟 ― 人と自然の付き合い方を考える
SAKAAMI, Traditional Wild Duck Hunting
Thinking About the Relationship Between People and Nature

石川県加賀市の片野鴨池で300年以上にわたり伝承される坂網猟は、空を自由に飛び野生のカモを捕らえる。伝統を継承する猟師たちの姿と技、自然環境との繋がりを紐解く。

日本 | 2018 | 42分 | 日本語
プロデューサー: 鈴木 正義 | 監督: 今井 友樹
製作: 加賀市文化財総合活用事業実行委員会、株式会社工房ギャレット
Japan | 2018 | 42mins | Japanese
Producer: SUZUKI Masayoshi | Director: IMAI Tomoki
Production: Executive Committee for Comprehensive Utilization of Cultural Heritage in Kaga City, Studio Garret

休憩 Intermission

19:55

けもの道 京都いのちの森
The Hunter of Kyoto

京都の市街地と山の境界線で暮らす猟師・千松信也さん。広大な山に直径12センチの罟を仕掛け、シカやイノシシを狙う。人間と獣の命のやりとりを臨場感ある映像で届ける。

日本 | 2018 | 45分 | 日本語
プロデューサー: 伊藤 雄介 | 監督: 川原 愛子 | 製作: 日本放送協会京都放送局
Japan | 2018 | 45mins | Japanese
Producer: ITO Yusuke | Director: KAWAHARA Aiko | Production: NHK Kyoto

20:40

トークセッション 猟の世界に踏み入れる 今なぜ狩猟なのか？

今井 友樹さん 『坂網猟―人と自然の付き合い方を考える』監督
川原 愛子さん 『けもの道 京都いのちの森』監督
千松 信也さん 猟師
竹山 史朗さん 株式会社モンベル 常務取締役 広報本部長

狩猟は、現代の都市生活にはあまり馴染みがないもので、言葉は知っていても、獣害などについて取り上げられる記事で見かけるといのがほとんどかと思っています。実際にその文化や背景はもちろん伝統的狩猟などはよく知られてはいません。気候変動の問題、都市開発や人工造林など、長い歴史の中で、人と様々な生きものが共存してきた暮らしが激変した里山で、いまなお残る猟の世界とはどんなものなのか？実際にその世界に飛び込んだみなさんにお話をうかがいながら、現代社会と狩猟について考えていきます。

21:20

終了予定

*プログラムの内容やスケジュールは変更になる場合がございます。ご了承ください。

11:00

願いと揺らぎ
Tremorings of Hope

東日本大震災の津波により被災した宮城県南三陸町の小さな漁村「波伝谷 (はでんや)」。

コミュニティが分断され、人間関係にひずみが生じながらも、人は何故全て受け止めて再びともに生きようとするのか。2005年から続く12年の記録を凝縮した被災地の生きた証。

日本 | 2017 | 147分 | 日本語 (英語字幕)
プロデューサー: 佐藤 裕美 | 監督: 我妻 和樹 | 製作: ピーストゥリー・プロダクツ
Japan | 2017 | 47mins | Japanese with English Subtitles
Producer: SATO Hiromi | Director: AGATSUMA Kazuki | Production: Peace Tree Products

13:27

トークセッション 東北を語る－記録を続けて伝えたいこと
我妻 和樹さん『願いと揺らぎ』監督 山田 徹さん『新地町の漁師たち』監督

15:00

ナマズとボール (仮題)
Catfish of Balls

おなかのすいたナマズが川に漂っていたバスケットボールをエサと間違えた。ブラジルから届いたポップなアニメーション。

ブラジル | 2017 | 5分 | 言語なし
プロデューサー・監督: ルイス・ボトソン & ティアゴ・ベイガ | 製作: Foton Projects and Design
Brazil | 2017 | 5mins | No Dialogue
Producers & Directors: Luiz BOTOSSO and Thiago VEIGA | Production: Foton Projects and Design

15:05

オン・ザ・カバー (仮題)
On the Cover

野生生物写真家が森へ入っていくと、動物たちが彼のカメラの前に飛び出してきた。アイロニーに満ちたアニメーション。

イラン | 2018 | 5分 | 言語なし
プロデューサー・監督: イェガーネ・モガッドム
Iran | 2018 | 5mins | No Dialogue
Producer & Director: Yegane MOGHADDAM | Production: Independent Film

15:10

世界で最も汚染された川 (仮題)
Indonesia, The World's Most Polluted River

世界で最も汚染された川と呼ばれるインドネシアのチタルム川。汚染源の主なひとつは大規模な繊維工場群である。世界のファストファッションでも使われる色鮮やかな繊維がここで作られている。

フランス | 2018 | 55分 | 英語・フランス語・インドネシア語 (日本語・英語字幕)
プロデューサー: リュック・エルマン & ボール・モレラ | 監督: マルタン・ブドット
製作: Premieres Lignes Television | 配給: Java Films
France | 2018 | 55mins | English, French and Indonesian with English & Japanese Subtitles
Producers: Luc HERMANN and Paul MOREIRA | Director: Martin BOUDOT
Production: Premieres Lignes Television | Distribution: Java Films

休憩 Intermission

16:20

黄金の魚 アフリカの魚 (仮題)
Golden Fish, African Fish

セネガル南部にあるカザマンスは、西アフリカで最後に難民が向かう場所のひとつ。漁師、魚加工業者、移民労働者が集まり、ここで獲れ、加工された魚によって多くのアフリカ諸国の食は支えられている。

セネガル | 2018 | 60分 | フランス語・ウォルフ語 (日本語・英語字幕)
プロデューサー: トマ・グラン | 監督: トマ・グラン & ムサ・ジョップ | 製作: ZideoProd
Senegal | 2018 | 60mins | French, Wolof with English & Japanese Subtitles
Producer: Thomas GRAND | Directors: Thomas GRAND and Moussa DIOP | Production: ZideoProd

17:20

上映後トーク トマ・グランさん ムサ・ジョップさん『黄金の魚 アフリカの魚』監督

17:35

トークセッション 「2050年」のアフリカを語る



【出演】 紀谷 昌彦さん
小松原 茂樹さん
若林 基治さん
清水 貴夫さん

【進行】 合田 真さん

外務省 アフリカ部・国際協力局参事官 アフリカ開発会議(TICAD)担当大使
国連開発計画(UNDP)アフリカ局 TICAD プログラムアドバイザー
独立行政法人国際協力機構アフリカ部次長
京都精華大学アフリカ・アジア現代文化研究センター設立準備室研究コーディネーター
総合地球環境学研究所 文化人類学者
日本植物燃料 代表取締役

18:35

終了予定



今年8月に横浜で第7回アフリカ開発会議(TICAD7)が開催されます。現在、日本からも多くの企業がアフリカでの活動を広げ、様々な分野でアフリカ各国とのパートナーシップが広がっています。知っているようで知らないアフリカ。世界最先端と昔ながらの暮らしがどちらもある世界。アフリカに深く関わるみなさんに30年後の未来を想像しながらアフリカを語っていただきます。

*プログラムの内容やスケジュールは変更になる場合がございます。ご了承ください。